

自閉症の特性と支援について

こんにちは。霧島市にあります障害児通所支援事業所のNPO法人「こんぱす」です。自閉症の特性を学ぶことは、思考の仕方、注目の仕方、整理の仕方など、自閉症の認知スタイルを尊重するということでもあります。そこで今回は自閉症の特性を尊重しながら、どのような支援を取り組んでいけば良いのかフレームワークを用いて学んでいただく研修になります。幼児期から学齢期、成人期と指導や支援に携わる方々の最初の学びや、経験ある方々の学びを深める機会にご活用いただければと思います。霧島会場、鹿児島会場ともに午前、午後だけのご参加も可能となります。もちろん両方のご参加もお待ちしております。



講師: 水野敦之氏

- (自閉症・発達障害生活デザインコーディネーター)
- 広島県東広島市 社会福祉法人つづじ ぐるんぱ統括ディレクター
- 広島県発達障害地域支援体制マネジメント事業 地域支援マネージャー
- 川崎医療福祉大学 大学院講師
- 国内各地の事業体・地域でのコンサルタントやコーディネーターとして活躍
- 著書:「気づき」と「できる」から始めるフレームワークを活用した自閉症支援生活デザインとしての個別支援計画ガイドブック

◆日時: 平成29年 7 / 1 (土)

◆場所: 霧島市国分総合福祉センター3階(大研修室)

◆受講料: 午前 1,500 円、午後1,500 円、両方 2,500 円

◆定員: 先着80名

◆後援: 霧島市教育委員会

in 霧島

◆日時: 平成29年 7 / 2 (日)

◆場所: かごしま県民交流センター大研修室第4(東棟4F)

◆受講料: 午前 1,500 円、午後1,500 円、両方 2,500 円

◆定員: 先着80名

in 鹿児島

9:15受付 9:45~12:00

午前『自閉症の特性と支援』
※自閉症特性カルタを用いた演習予定しています

12:45受付 13:15~16:00

午後『教える準備とすすめ方』
※グループでの模擬演習あります

フレームワークを使って学ぶ

9:30受付 10:00~12:15

午前『生活デザインと自閉症の特性』

13:00受付 13:30~16:30

午後『生活デザインと活動の設定』

NPO 法人こんぱす セミナー申込用紙				
ふりがな 申込者		住所		勤務先名 (保護者の方は保護者)
参加 (○してください)	7月 1日(土) 午前・午後・両方			領収書 (必要な方は宛名)
	7月 2日(日) 午前・午後・両方			不必要・必要 ()
連絡先	TEL:	携帯電話:		
	E-mail:			

Mail : npocompass777@gmail.com FAX 0995-71-0499 問合せ 電話 0995-50-0853

※運営の都合上、時間等の変更がある場合がございます。ご了承ください。 ※当日のキャンセルに関しては、キャンセル料を請求いたします。
※申し込みして下さった方で、すでに定員に達し、参加が難しい場合に限りご連絡を差し上げます。